

## 福島第一原子力発電所2号機 プラント状況等のお知らせ

平成23年3月14日  
原子力安全・保安院

### ○本日の主な時系列

3月14日

6:50以前 原子炉隔離時冷却系(RCIC)で原子炉に注水しているため、原子炉水位は燃料域で+3,900mm前後(燃料の頂部から3,900mm)で安定。

6:50 原子炉格納容器圧力が上昇

7:44 原子炉格納容器圧力が上昇したため、東京電力は原子力災害対策特別措置法第15条に基づく特定事象発生と判断。

12時頃 原子炉水位が低下傾向(3,400mm)。海水注入作業などの準備操作を進める。

13:25 RCICの機能が喪失の可能性あるため、東京電力は原子炉冷却機能喪失を判断。

東京電力は、同時刻で原子力災害特別措置法第15条の規定に基づく特定事象(原子炉冷却材喪失)と判断。

17:16 有効燃料頂に到達(水位が燃料棒の頂部に到達)

18:06 SR弁開 原子炉内圧力減圧

19:53 SR弁開(2回目)1台目開、2台目準備中 原子炉内圧力を追加で減圧

20:05頃 海水ポンプ再起動

### ○20:40現在の主要パラメータ

原子炉内圧力:0.81 MPa

原子炉水位:ダウンスケール(計器以下の値)

格納容器圧力:0.42 MPa abs

注入状況:消防のポンプ車2台により、2号機の圧力容器へ注水作業中。